

令和3年5月7日

木戸中学校保護者様

新潟市立木戸中学校長 佐藤 文俊
新潟市立牡丹山小学校長 渡辺 真也
新潟市立竹尾小学校長 小林 裕之
新潟市立牡丹山幼稚園長 樋口 泰子

木戸中学校区幼小中連携事業 健康教育部会
「アウトメディアデー」の実施について（お知らせ）

木戸中学校区幼小中連携事業は、木戸中学校、牡丹山小学校、竹尾小学校、牡丹山幼稚園が連携し、木戸中学校区の子どもたちの健全な成長を支えていくための事業です。令和元年度から、毎月10日をアウトメディアデーとし、下記の通り取り組んでいます。

この機会に、メディアと健康の関係や時間の使い方、メディアを通しての人との関わり方等について、ご家庭でも話題にさせていただきたいと思います。子どもたちの健やかな生活習慣、学習習慣作りの一助となりますようご理解とご協力をお願いいたします。

記

1 ねらい

- (1) メディアと上手に付き合うことを通して、メディアと生活習慣について考える機会にする。
- (2) メディアから離れた時間を、学習や読書、家族との時間など有意義に使う。
- (3) 中学校区で取り組むことで、家族そろってのメディア環境を整える。

2 実施日

毎月10日を「アウトメディアデー」とする。
・曜日は問わない。（休日でも実施する。）

3 実施方法

- (1) 学校で、各自が4つのレベルのどれにチャレンジするかを決める。
- (2) 各家庭でアウトメディアデーを実施する。
- (3) 翌日に学校で、実施状況の評価と振り返りを行う。（iPadで回答）

アウトメディアについての考え方

メディアは、現代の生活において必要不可欠なものとなりました。だからこそ、目的と節度をもって使用することが大切だと考えます。

◇目的・・・学習や調べもの、必要な情報収集等である場合は、アウトメディアデーの使用時間には含めません。

◇節度・・・メディアを使用して楽しむことを止めるものではありません。睡眠時間や学習時間に影響の出ないような使用の仕方を工夫しましょう。